



学校教育目標

刮目 ～刮目の生徒・刮目の教師～

～かけがえない自己の人生に目を開き、
たくましく自己実現していく生徒の育成～

かつ もく

刮目

校訓

自主・剛健・高雅



東金市立東金中学校 学校だより第15号 令和6年10月30日発行 文責：主幹教諭 椎名 慶久



令和6年度『合唱コンクール』を終えて



10月24日（木）東金文化会館で合唱コンクールが開催されました。各学級とも仲間と心を一つにして、すばらしい歌声を文化会館に響かせることができました。特に、3年生は、最後の合唱コンクールということで、思いのこもった合唱を披露しました。

保護者の皆様には、お忙しい中、合唱コンクールに足を運んでいただき、感謝申し上げます。今後とも、子どもたちのよりよき成長のため、本校教育活動にご理解・ご協力をお願いいたします。



【受賞おめでとうございます！】



全校最優秀賞 3年4組 課題曲『春に』 自由曲『十字架の島』

【第1学年】

課題曲『Let's Search For Tomorrow』

優秀賞 1年1組 自由曲『あさがお』

優良賞 1年5組 自由曲『翼を広げて』

【第2学年】

課題曲『春風の中で』

優秀賞 2年4組 自由曲『花は咲く』

優良賞 2年2組 自由曲『あなたへ』

【第3学年】

課題曲『春に』

優秀賞 3年4組 自由曲『十字架の島』

優良賞 3年3組 自由曲『親知らず子知らず』



『あいさつを大切に』

東金中学校では「あ：あいさつ じ：時間
み：身だしなみ そ：掃除」という合い言葉を
生徒の日常実践目標に掲げ学校生活を送って
います。

そこで、あいさつの大切さについて触れて
みたいと思います。「あいさつ（挨拶）」には
とても重要な意味があります。「あいさつ（挨拶）」
の「あい」には、心を開くという意味、「さつ」
には、その心に近寄る・近づくという意味が
あります。

つまり、「あいさつ」とは、自分の心を開く
とともに相手の心を開かせ、その心に近寄っ
ていくこととなります。

「あいさつ」は、人間関係をスタートさせる
ための大切な言葉なのです。

そこで、不易である「あいさつ」を「相手の
目を見て、明るく、元気よく、心を込めて」行
う生徒たちをこれからも育てていきたいと思
います。

『安全な登下校を』

冬になると、夕暮れが迫る
のが早くなります。この夕暮れ
時は、一般に事故が起こる可
能性が高くなる時間帯ともいわれています。



学校では、生徒たちの安全を確保するた
めに「自転車の乗り方」等の指導を強化して
いきます。ご家庭でも引き続き「気をつけてね」
という一言をかけていただき、安全への意識
を高めていただければと思います。ご協力よ
ろしくお願いします。

『勤労感謝の日』



11月23日（土）は、勤労感謝の日です。
勤労感謝の日は、勤労を尊び、お米などの生
産を祝い、国民が互いに感謝し合うという趣
旨で昭和23年に制定されました。

以前は「新嘗祭（にいなめさい）」といっ
て、宮中や各地の神社で、その年にとれた新
しい穀物を供え、生産の喜びを祝う祭日でした。
収穫の喜びと同時に、生産に携わった人々の
苦労や努力は尊いものです。働く人々への感
謝と元気で働けることの喜びを併せて祝い
合う日になったと言われています。

そして、「働く」という言葉は、ハタ（周囲
の人）をラク（楽）にするという言葉から
きているようです。このことも踏まえて、この
機会にぜひ、ご家庭でも家事の分担や責任、
働くことの意義などについて話し合ってみ
てください。